

Complex Cardiovascular Therapeutics 2012

# CCT 2012

# Co-medical

会期 2012年**11**月**2**日(金)・**3**日(土)・**4**日(日)

会場 神戸国際展示場

CCT Website  <http://cct.gr.jp/>

## Course Objectives

来たる11月2日から4日にかけてCCT2012を開催いたします。

2012では“基本を見直す”をテーマに看護、放射線、臨床検査、臨床工学、他すべてのコメディカルが原点に戻り、再確認していただく機会になればと考え基礎から応用まで幅広くプログラムを構築したいと考えております。基本的な内容をはじめ、コメディカルライブも豊橋から中継でお送りする予定です。各種ハンズオンセミナーも考えております。また、一昨年同様、各部門別の発表の機会を設け、優秀演題は表彰いたします。

昨年は東日本大震災の影響でCCTを中止せざるを得ませんでした。今年は昨年の方も充実した内容で会を開催したいと鋭意準備中であります。皆様奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

## Program at a glance

	2012年11月2日(金)		2012年11月3日(土)		2012年11月4日(日)	
	Room7	Room4	Room7	Room4	Room7	Live Theater
8:00				Morning Session		
9:00	デバイスを理解しよう①	モニター心電図のみかた(基礎編)		Imaging and Physiology	Morning Session	
10:00		モニター心電図のみかた(徐脈編)	カテ室看護における自施設での取り組み・工夫		基礎セッション	コメディカルライブ①
11:00	デバイスを理解しよう②	モニター心電図のみかた(頻脈編)	スタッフ教育(新人教育) —CCU・病棟・カテ室	ステントをもっと理解しよう	Angioセッション	コメディカルライブ②
12:00		モニター心電図のみかた(アンギオ室編)			Luncheon Seminar	
13:00		Luncheon Seminar		Luncheon Seminar		
14:00	基礎知識の再確認①	エキスパートの視点を学ぼう! Global vascular management		MRIセッション		韓国セッション
15:00	基礎知識の再確認②		循環器領域で専門的に活躍される看護師さんの取り組み			
16:00	基礎知識の再確認③			CTセッション「The latest cardiac CT」		
17:00	基礎知識の再確認④	エキスパートの視点を学ぼう! 心エコー				
18:00				Fireside Session		
19:00					Complex Cardiovascular Therapeutics 2012	CCT 2012

# 2012年11月2日(金) Room7

9:00～11:00

## デバイスを理解しよう①

座長 玉澤 充 北光記念病院  
平田 和也 北海道社会保険病院

### ガイドカテーテル

菊地 康昭 星総合病院

### ガイドワイヤー

岡田 忠久 京都桂病院

### バルーンカテーテル

宮本 秋生 札幌心臓血管クリニック

### ステント

國井 由花 会津中央病院

### ロータープレート

中川 透 金沢医科大学病院

### アプローチ部位・止血デバイス

橋本 潤一 太田総合病院附属太田西ノ内病院

11:10～12:10

## デバイスを理解しよう②

座長 木下 昌樹 岡崎市民病院

### 末梢血管ステント

五十嵐 直大 新潟市民病院

### 大動脈ステントグラフト

堺 宇澄 獨協医科大学越谷病院

### 経カテーテル的大動脈弁植込み術(TAVI)

清水 速人 倉敷中央病院

カテーテルインターベンションのデバイスは進歩を遂げて改良され続けています。進歩し続けているデバイスに関して、ドクターのみならず、我々コメディカルも知識を身につけることはより良質な医療を提供する上で重要であると考えます。

13:40～14:40

## 基礎知識の再確認①

座長 山口 敏和 名古屋ハートセンター

### 心臓の解剖と冠動脈の読み方

野崎 暢仁 康生会武田病院

### 血管治療対象となる全身動脈の解剖

太田 悦雄 京都大学医学部附属病院

14:50～15:50

## 基礎知識の再確認②

座長 岡田 忠久 京都桂病院

### 心電図の読み方

納口 英次 心臓血管研究所付属病院

### 血行動態の把握

赤松 俊二 滋賀県立成人病センター

16:00～17:00

## 基礎知識の再確認③

座長 國井 由花 会津中央病院

### 放射線被ばくの基礎

栗井 一夫 日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院

### 造影剤から腎臓を保護する

塩田 裕啓 洛和会丸太町病院

17:10～18:10

## 基礎知識の再確認④

座長 宮本 秋生 札幌心臓血管クリニック

### IABP

木下 昌樹 岡崎市民病院

### PCPS

山口 敏和 名古屋ハートセンター

カテーテルインターベンションのデバイスの進歩や手技の技術向上が日々進化しているのは周知であります。新しい知識を取り入れるには基礎知識の再確認が不可欠であります。基本に戻って基礎知識を再確認していただければと考えます。



## 2012年11月2日(金) Room4

8:30～9:30

### モニター心電図のみかた(基礎編)

座長 木下 昌樹 岡崎市民病院

演者 小室 拓也 倉敷中央病院

カテーテル検査室において、モニター心電図は心臓の状態をリアルタイムに知らせてくれる情報です。この情報を見逃すと手技を中断し血行動態改善に時間を浪費することにもつながります。よって、重篤な状態に陥らないように絶えず監視することは重要です。またモニター心電図はカテーテル室だけにとどまらず、病棟、処置室、冠動脈CT時、心電図同期スベクト時、ペースメーカークリニック時などあらゆる場所で必要となります。そこで、少しでもモニター心電図を判読できるようになっていただけるよう企画しました。まずは、どうして心電図波形ができていのか等の基本から勉強しましょう。

9:30～10:30

### モニター心電図のみかた(徐脈編)

座長 清水 速人 倉敷中央病院

演者 辻井 正人 三重ハートセンター

徐脈性不整脈の種類はたくさんあり、放置しておいても、処置が必要となるものがあります。しかし、その原因が何であるか判読できねば対応できません。今回、その原因が何であるか少しでも判読できるようになっていただけるよう企画しました。

10:30～11:30

### モニター心電図のみかた(頻脈編)

座長 堺 美郎 済生会熊本病院

演者 葉山 恵津子 心臓血管研究所附属病院

徐脈性不整脈と同様に頻脈性不整脈の原因もたくさんあります。その原因をわかりやすく教えていただきます。また、上室性と心室性の鑑別方法なども教えていただき、頻脈性不整脈を少しでも判読できるようになっていただけるように講演していただきます。

11:30～12:30

### モニター心電図のみかた (アンギオ室編)

座長 中山 一夫 新東京病院

演者 山下 雅敏 札幌心臓血管クリニック

カテーテル検査・治療により起こりうるモニター心電図異常は何かあるのか、次に冠動脈の部位別心電図変化について簡単に解りやすく教えていただき、実臨床現場で何が起こりうるか予測し迅速に対応できるようになっていただければ幸いです。

12:30～13:20

### Luncheon Seminar

### 「Lead removal experience and Introduction of New concept ICD system」

座長 堺 美郎 済生会熊本病院  
辻井 正人 三重ハートセンター

演者 岡村 英夫 国立循環器病研究センター

バイオロニク ジャパン株式会社

## 13:30～16:20 エキスパートの視点を学ぼう! Global vascular management

13:30～14:20

座長 浅岡 伸光 宝塚市立病院

### Global vascular managementの疫学

～コメディカルはどう携わるか～

河原田 修身 国立循環器病研究センター

15:40～16:20

座長 鍵谷 文彦 東京医科大学八王子医療センター

### ABI検査

～騙されてはいけないピットホールの重要性～

納口 英次 心臓血管研究所付属病院

### SPP検査 ～足潰瘍が治癒するには～

永井 美枝子 済生会横浜市東部病院

14:20～15:30

座長 藤田 光広 公立阿伎留医療センター

### 頸動脈エコー

～60から30へのスーパーテクニック～

三木 俊 東北大学病院

### 下肢動脈エコー

～エコーラボからインターベンションへ

(影のオペレーター)～

永井 美枝子 済生会横浜市東部病院

日常臨床においてGlobal vascular managementの重要性は高まり、生理機能検査は診断に大きく貢献しています。非侵襲的な診断法として確実な報告をすることが重要です。

しかし生理機能検査ではピットホールがつきものであり、それを理解したうえでの活用が必要です。血管エコー検査は診断のみならず治療への情報を得ることができます。このセッションではコメディカルに必要なGlobal vascular managementの知識と検査のピットホールを踏まえた確実な検査について基本から治療への活用までエキスパートにご講演していただきます。

## 16:30～18:30 エキスパートの視点を学ぼう! 心エコー

16:30～17:40

座長 椎原 大介 東京警察病院

### 弁膜症 ～本当に正しく評価してますか～

筑地 日出文 倉敷中央病院

### 虚血性心疾患 ～心臓CTに負けるな!～

桜山 千恵子 東京都健康長寿医療センター

17:40～18:30

座長 清水 速人 倉敷中央病院

### 経食道エコーと最新エコーの活用法

～経食苦手からの克服!

エコー室に眠っていませんか?

strain, 4Dなどなど～

滝村 英幸 済生会横浜市東部病院

心エコーはすべての心疾患のみならず循環動態評価には欠かせない検査です。非侵襲的かつリアルタイムに病態が把握できる唯一のスキルと考えられます。現在冠動脈インターベンションのみならず、Structure heart diseaseに対するインターベンションが本邦でも始まっています。現状を踏まえ、このセッションでは虚血性心疾患、弁膜症の基本から正しい評価、エキスパートのテクニックについて、また弁膜症において欠かせない経食道エコーや最新のエコー技術について、今まで疑問だった点や難しく理解できなかったことが解決できるご講演をしていただきます。

## 2012年11月3日(土) Room7

9:00～10:45

### カテ室看護における自施設の取り組み・工夫

座長	浅井 優子	名古屋ハートセンター
	中山 美恵子	桜橋渡辺病院
演者	大沢 千春	横浜新都市脳神経外科病院
	穴戸 尚美	草津ハートセンター
	園村 恭子	東京西徳州会病院
	中村 可奈	三重ハートセンター
	吉中 麻美子	NTT東日本関東病院

カテ室において、看護師の役割は重要な位置を示します。コ・メディカルスタッフ間や他部署とのチーム連携、患者さんの安全面の考慮、カテ中の異常の早期発見や対応、不安や苦痛の援助など・・・様々です。そのような中、今回このセッションでは、自施設の取り組みや工夫について発表していただきたいと思います。皆さまの、今後のカテ室看護に活かせる内容が満載です。この機会に、カテ室における看護師の役割を共に考えていきましょう。

10:45～12:30

### スタッフ教育(新人教育) —CCU・病棟・カテ室

座長	穴戸 尚美	草津ハートセンター
	篠田 耕造	岐阜ハートセンター
演者	磯崎 章子	小倉記念病院
	大津 康隆	湘南鎌倉総合病院
	木下 博子	岸和田徳州会病院
	山崎 光世	群馬県済生会前橋病院
	渡辺 理沙	豊橋ハートセンター

循環器のエキスパートを目指すべく、看護師(新人・経験者)の育成について各施設においては、循環器看護に必要なスキルと、専門職としての看護師1人ひとりに応じたスキルアップを考え、日々スタッフの教育に取り組みされていると思います。そこで、このセッションでは、それぞれの病院での取り組みや現状を発表していただき、ご参加される方々と活発な意見交換ができればと思います。多数の、ご参加をお待ちしております。

14:30～16:30

### 循環器領域で専門的に活躍される 看護師さんの取り組み

座長	島袋 朋子	湘南鎌倉総合病院
	中村 可奈	三重ハートセンター

#### 感染管理認定看護師

手賀 みちる 日本心臓血管研究振興会附属榊原記念病院

#### 慢性心不全認定看護師

竹谷 洋子 青森県立中央病院

#### 糖尿病療養指導士

小齋 響子 仙台厚生病院

#### 呼吸療法認定看護師

中村 康雄 富士病院

#### 救急看護認定看護師

山田 君代 桜橋渡辺病院

#### IVR認定看護師について

島袋 朋子 湘南鎌倉総合病院

このセッションでは、循環器領域において専門的に活躍されている看護師さんに、日々の取り組みや活動について発表していただきます。専門分野には様々な資格がありますが、循環器領域でどのような活躍をされているのか、とても興味深い発表だと思います。また、看護の質の向上や、自身のスキルアップのために参考になる内容が多いと思います。皆さまと、活発なディスカッションで有意義な時間を過ごせたらと思います。是非とも、多数のご参加をお待ちしております。～参加必見!～

2012年11月3日(土) Room4

7:20~8:20

## Morning Session 「大動脈瘤のステントグラフト治療について」

座長 武田 和也 日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院

演者 当麻 正直 兵庫県立尼崎病院

8:30~10:30

## Imaging and Physiology

座長 添田 信之 星総合病院  
中川 透 金沢医科大学病院

### IVUSの基礎・IVUSガイドPCIの実際

菊地 康昭 星総合病院

### OCTの基礎・OCTガイドPCIの実際

谷岡 怜 神戸大学医学部附属病院

### FFRの基礎／実際

玉澤 充 北光記念病院

IVUS、OCT、FFRに関して一步レベルアップしていただくためのセッションです。

血管内イメージングデバイスのIVUSとOCTに関しては基礎とIVUSガイドPCI、OCTガイドPCIにおける計測のコツや観察ポイント、工夫点等、虚血診断モダリティのFFRに関しては基礎と施行時のポイント、工夫点や注意点等をエキスパートのコメディカルにお話しいただきます。

10:40~12:20

## ステントをもっと理解しよう

座長 平田 和也 北海道社会保険病院

### Nobori

テルモ株式会社

### PROMUS Element

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

### Xience Prime

アボット バスキュラー ジャパン株式会社

### Resolute Integrity

日本メドトロニック株式会社

### ステント工学入門

山本 匡 北海道循環器病院・  
早稲田大学大学院先端生命医科学センター

DESは今現在、4社から発売されています。各社DESは再狭窄がしないように研究を重ねて製造されています。各社のDESに関する特性や臨床データを話していただき、ステントの素材の違いで何が違うのか？留置後にステントはどうなるのか？等のステント工学に関する話をさせていただきます。DESの知識をより深くしていただくためのセッションです。

12:30~13:30

## Luncheon Seminar 「冠動脈CT撮影時の心拍調節とβ遮断薬」

座長 川崎 友裕 新古賀病院

演者 山口 隆義 北海道社会保険病院

小野薬品工業株式会社



2012年11月3日(土) Room4

13:45～15:15

## MRIセッション

座長 小味 昌憲 熊本大学医学部附属病院

### 末梢血管インターベンションに生かせる 非造影MRA

沖川 隆志 済生会熊本病院

### 3テスラ装置による心臓MRI

高瀬 伸一 三重大学医学部附属病院

心血管領域のMRI検査は、臨床において不可欠な検査となっています。動脈硬化性病変の増加に伴う、末梢血管インターベンションの隆盛は非造影MR angiographyの重要性を高めており、また、多様な心疾患に様々な形態情報と機能情報を提供できる心臓MRIには多くの注目が集まっていますが、検査を行う上での問題点も多く存在するのが実情と思われる。その実情を踏まえて、今回は、心血管領域における、末梢血管の非造影MR angiographyの特徴と3.0T時代を迎えた心臓MRI検査について、経験豊富な演者に講演していただきます。

15:30～18:00

## CTセッション「The latest cardiac CT」

座長 佐野 始也 高瀬クリニック  
山口 隆義 北海道社会保険病院

### High-performance CTを用いた 心筋Perfusion

永澤 直樹 三重大学医学部附属病院

### Snapshot FreezeとCalcium Freedom

田中 功 東京女子医科大学東医療センター

### Definition flashによる最新撮影プロトコル

能登 義幸 新潟大学医歯学総合病院

### プラーク評価の実際と臨床応用

堀江 誠 桜橋渡辺病院

### Physio Dynamicsの可能性

山口 隆義 北海道社会保険病院

今や、冠動脈CT検査は、スクリーニングから治療支援まで広く用いられる様になり、その価値は高く評価されています。しかしながら、64列クラスの一般的な装置では、限界を感じている方も多いのではないのでしょうか。

今回の放射線CTセッションでは、「The latest cardiac CT」と題して、心臓・冠動脈CT検査をさらに進化させる最先端の装置による検査技術やアプリケーションの数々をご紹介します。未来のスタンダードを探ってみたいと思います。

18:00～19:30

## Fireside Session

## 「IVUS虎の巻 明日から実践! Tech(Co-Medical)Guided PCI」

座長 山口 敏和 名古屋ハートセンター

### 術者に頼りにされるIVUSの使い方

添田 信之 星総合病院

### カテラボの機器変遷

平田 和也 北海道社会保険病院

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社



2012年11月4日(日) Room7

8:00~9:00

## Morning Session 「コメディカルから見たFD-OCTの有効活用」

座長 添田 信之 星総合病院

### FD-OCTの基礎と有効性

平田 和也 北海道社会保険病院

### FD-OCTの今後の展望

セント・ジュード・メディカル株式会社

### FD-OCTのPCI戦略における臨床活用術

谷岡 怜 神戸大学医学部附属病院

セント・ジュード・メディカル株式会社

9:00~10:30

## 基礎セッション

座長 佐藤 久弥 昭和大学病院  
鯨井 秀之 KKR大手前病院

### カテラボの基礎

蓬原 永盛 KKR大手前病院

### 小児Cardiac CTの基礎

舛田 隆則 土谷総合病院

### 被ばく低減の基礎

坂本 肇 山梨医科大学病院

今回の基礎セッションでは、心臓カテーテル検査中の圧波形の意味することやスワングアンツカテーテル検査などカテラボ全般における内容について講演していただきます。そして日常業務では頻度の少ない小児領域において、小児Cardiac CTの撮影条件や造影剤量の設定などについて講演していただきます。また、放射線技師において最も必要な被ばく低減の基礎について講演していただきます。

10:45~12:00

## Angioセッション

座長 成田 信浩 新潟市民病院  
横山 博典 国立循環器病研究センター

### PCI時の診療放射線技師の役割について

今井 俊輔 豊橋ハートセンター

### PCI中に飛び交う言葉の解説

松本 一真 兵庫医科大学病院

### 小児(先天性)IVRでの技師の役割

小島 一義 東京女子医科大学病院

最近の傾向として診断カテーテル検査はCardiac CTに置き換わり、インターベンションが主な役割となってきています。今回はインターベンション時の放射線技師の役割について日常業務で行っている内容について講演していただきます。また、インターベンション時に様々な言葉が飛び交う内容について説明していただこうと思います。そして小児領域におけるインターベンションにおける放射線技師の役割について講演していただきます。

12:00~13:00

## Luncheon Seminar 「PCIの合併症とその対応」

座長 添田 信之 星総合病院

演者 山口 敏和 名古屋ハートセンター

アボット バスキュラー ジャパン株式会社

## 2012年11月4日(日) Live Theater

9:00～10:30 **コメディカルライブ①**

10:30～12:00 **コメディカルライブ②**

カテ室は医師、看護師、技師(技士)がチームを組み、お互いに助けあって業務を行うことにより患者様にとって、安心・安全・的確かつスピーディーな検査および治療を遂行することが可能となります。

そのため、カテスタッフは術前の患者情報の共有、術中の患者様の症状、心電図変化、血行動態の変動、術中に使用する様々な薬剤やその使用に合併するアレルギー、冠動脈造影所見、血管内超音波(IVUS)、さらには刻々と進化していく各種デバイス情報など、自職種の専門知識や技術の習得のみでなく他職種の業務内容の把握や高度な医学知識、さらにはカテ室内で使われる様々な専門用語の理解などが要求されます。

また、術中・術後に稀にみられる合併症に伴う患者様の急変対応はカテ室初心者ばかりでなく熟練した医師やカテスタッフにおいても大変なストレスとなっており、カテ室業務が苦手というスタッフが多い原因の一つとなっています。

一方でこれらのカテ室特有の知識や技術を習得したスタッフがチームワークよく緊急患者様を救命し得たり、合併症に伴う重症患者様に対する治療がうまくいった時などは医師のみでなく我々コメディカルスタッフにとっても無類の喜びになるのではないのでしょうか。

前置きが長くなりましたが、今年のCCTコメディカルライブは“わかり易さ”をテーマにしたいと思います。

冠動脈造影がよく理解できない、ガイドカテやガイドワイヤーは何故これほど多くの種類を常備しなければいけないのか? どんな時にどのようなガイドカテを使うのか? 何故どのタイミングでガイドワイヤーを交換するのか? といったコメディカル特有の疑問に実際の治療を通じて一つ一つ答えていきます。

また、IVUS画像を見ながら医師が何を言っているのかわからない、FFRに関して本を読んでもいまひとつ理解できない、医師のライブでは展開が速すぎて十分理解できないといった疑問に対しても、カテ室に医師コメンテーターを配置し、随所にミニレクチャーをはさみながら会場のコメディカルスタッフの小さな疑問に対しても随時答えていき、カテ室初心者や、普段バリバリ頑張っているカテスタッフのみならず普段カテ室に入っていない循環器病棟の看護スタッフや他のコメディカルスタッフにも解りやすいライブを目指します。

是非、多数のコメディカルスタッフの参加を期待します。

13:00～14:00

### 韓国セッション

座長

平田 和也

北海道社会保険病院

#### The Present Situation of Hybrid Operating Rooms in Korea

Sung il Baik Yonsei medical center

#### Failed CASE

Seoung Hoon Lee Catholic University Seoul ST Mary's Hospital

## ポスター発表

11月2日(金) ● 看護師

11月3日(土) ● 放射線技師

11月4日(日) ● 臨床検査技師・臨床工学技士

## 参加型プログラム

● CT Skill up Seminar

● FFR&OCT Training Center

● Intravascular Imaging Seminar@CCT

● IVUS Learning Center

● 超音波ハンズオンセミナー

\*詳細はWEBでご確認いただけます(<http://cct.gr.jp/>)

Complex Cardiovascular Therapeutics 2012

# CCT 2012

## 参加登録

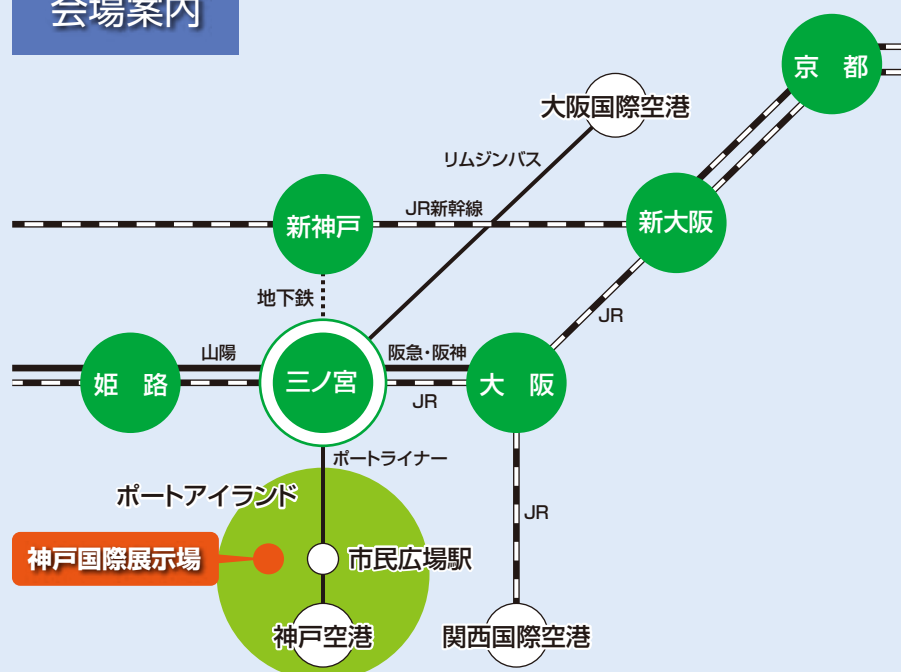
### 当日参加登録費

3日間 3,000円

※コメディカルである証明書をお持ちください。証明書の呈示がない場合は、当日参加登録費をいただきます。

※学生の参加登録は無料です。当日学生証、またはそれに準ずるものをご呈示ください。証明書の呈示がない場合は、当日参加登録費をいただきます。

## 会場案内



最寄り駅はポートライナー「市民広場駅」です。

会場は、神戸コンベンションセンター内に位置しています。

- 1 JR「三宮駅」よりポートライナーで「市民広場駅」下車。(約10分)
- 2 新幹線「新神戸駅」より地下鉄で「三宮駅」へ。(約2分)  
「三宮駅」よりポートライナーで「市民広場駅」下車。(約10分)
- 3 大阪国際(伊丹)空港よりリムジンバスで「三宮駅」へ。(約40分)  
「三宮駅」よりポートライナーで「市民広場駅」下車。(約10分)
- 4 関西国際空港よりリムジンバスで「三宮駅」へ。(約70分)  
「三宮駅」よりポートライナーで「市民広場駅」下車。(約10分)
- 5 関西国際空港よりフェリーとポートライナーで「市民広場駅」下車。(約50分)
- 6 神戸空港よりポートライナーで「市民広場駅」下車。(約8分)

### CCT事務取扱

〒440-0851 愛知県豊橋市前田南町1-1-5 2E  
TEL : 0532-57-1275 FAX : 0532-52-2883  
E-mail : secretariat@cct.gr.jp